

# 風趣点景

管内四季だより⑰



## 「観音様の語らい」

釜石市大平町(釜石大観音)

写真・文/高沢 翔(西和賀町沢内)

西和賀町をメインに風景写真を撮っている写真家。

ホームページ「高沢翔写真館」<http://shou.eek.jp>

|                |            |
|----------------|------------|
| 撮影データ(デジタルカメラ) | 2016年5月中旬  |
| ISO感度: 100     | 絞り: f16    |
|                | 露出補正: +2.0 |

陸中海岸の霊場「釜石大観音」。1970年に、石応禅寺により建立されたということですが、何年ぶりか訪れた大観音でしたが、観音入口の左側に石段があり小さな観音様が建っていました。聞くと、2011年の東日本大震災の2年後に個人の方が建立されたという「聖観音」。

下に降りてその観音様を撮っていて、お互いに向い合うアングルを発見。おふたりで何を話されているのでしょうか。

**最**近は写真撮影についてよく考える。現場では「いいもの撮れた!」と思っても後でいざ見ると構図やら明るさやら問題点が続々見えてくる。トライアンドエラー。少しずつでも上手く撮れるようになりたい。そして8月に入ってからやっと梅雨明けが宣言された。暑くなるので体調に気をつけたい。「小原」

**先**日、法事に参列するため北海道へ行ってきた。その際に、ふと目に留まったテレビ番組がある。北海道在住のアナウンサーが東北を旅する番組だ。一面に広がる田んぼに驚いたり、わんこそばに挑戦したり。私の普通の世界が「異世界」のように映っていた。違う視点でこの世界を見ると、未だ新しい発見がある。「佐藤」

**取**材先で衝撃的な出会いがあった。その人の言葉は力強く、目には説得力がある。「人生の中で、今この瞬間が一番輝いている。1分後の自分以後悔させない今を生きているから」と無邪気に笑う。「それが全力?本気で人と己に向き合って。1度きりの人生、濃く生きなきゃ」この人と話をしていると血が沸く。さあいくぞ、人生のギアをトップへ。「大内」



## 編集後記

From Editor's